



介護保険負担限度額認定の申請はお済みですか？

市民税非課税世帯の人は、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、短期入所生活介護、短期入所療養介護(ショートステイ)利用時の居住費と食事の負担が軽減されます。軽減を受けるには必ず申請が必要です。既に適用を受けている人も7月末で適用期間が満了となりますので、

引き続き適用を受ける場合は、8月末までに令和5年度分の申請を行ってください。

時 7月3日(月)～8月31日(木)

場 保険介護課 介護保険係

持 本人と配偶者が開設している全ての口座の通帳(申請前に必ず記帳してください)、有価証券など

■負担段階と限度額

利用者負担段階	対象者	預貯金資産要件	居住費				食費の限度額
			従来型個室	多床室	ユニット型個室	ユニット型個室的多床	
第1段階	・生活保護受給者など ・世帯全員が市民税非課税で 老齢福祉年金受給者	単身 1,000万円以下 夫婦 2,000万円以下	490円 (320円)	0円	820円	490円	300円
第2段階	世帯全員が市民税非課税で、 前年の合計所得金額+年金収入 額が80万円以下の人	単身 650万円以下 夫婦 1,650万円以下	490円 (420円)	370円	820円	490円	390円 【600円】
第3段階 ①	世帯全員が市民税非課税で、 前年の合計所得金額+年金収入 額が80万円超120万円以下の人	単身 550万円以下 夫婦 1,550万円以下	1,310円 (820円)	370円	1,310円	1,310円	650円 【1,000円】
第3段階 ②	世帯全員が市民税非課税で、 前年の合計所得金額+年金収入 額が120万円超の人	単身 500万円以下 夫婦 1,500万円以下					1,360円 【1,300円】

※()内の金額は、介護老人福祉施設に入所か短期入所生活介護を利用した場合の額です。

※【 】内の金額は、短期入所生活介護か短期入所療養介護を利用した場合の額です。

※世帯には世帯分離している配偶者も含まれます。

問 保険介護課 介護保険係 ☎63-1418



介護保険負担割合証を送付します

総合事業対象者と要介護(要支援)認定者へ、令和5年度分の介護保険負担割合証を7月中旬に発送します。

手元に届いた介護保険負担割合証は、施設や居宅介護支援事業所にご提示ください。

問 保険介護課 介護保険係
☎63-1418

所得区分	自己負担割合
本人の合計所得金額が220万円以上	3割
本人の合計所得金額が160万円以上220万円未満	2割
本人の合計所得金額が160万円未満	1割

64歳以下の人、本人の合計所得金額が160万円未満の人など



秋(9月～10月)の複合健診を実施します

春の複合健診を受けていない人、秋の複合健診をまだ申し込んでいない人も間に合います! ぜひ、受診してください。

※詳細は、2月下旬に送付した申込書に同封しているチラシか市ホームページを確認してください。
※すでに秋の複合健診を申し込んでいる人は、改めて申し込む必要はありません。

時 9～10月のうち18日間

場 文化センター・市役所・中央公民館・万田炭鉱館・小袋工芸館・みどり蒼生館

内 健診内容

- ① 特定健診 ② 若年者健診 ③ 後期高齢者健診
- ④ 健康増進法健診 ⑤ 胃がん検診・ピロリ菌検査
- ⑥ 肺がん・結核検診 ⑦ 大腸がん検診
- ⑧ 子宮頸がん検診 ⑨ 乳がん検診
- ⑩ 骨粗鬆症検診 ⑪ 肝炎ウイルス検診

期 7月28日(金)まで ※期日までに申し込みをした人には、健診日までに受診票を郵送します。

申 すこやか未来課に電話か来所、電子申請で申し込み

問 すこやか未来課 ☎63-1133

電子申請はこちら▶



後期高齢者医療被保険者証をお持ちの人へ

■後期高齢者医療被保険者証(保険証)を被保険者へ送ります

令和5年度の保険証(クリーム色)を7月中旬に簡易書留で郵送します。自己負担割合は令和5年度の市県民税の課税所得を基に判定されます。

有効期間

8月1日(火)～令和6年7月31日(水)

■後期高齢者医療限度額適用・標準負担減額認定証(減額証)、後期高齢者医療限度額適用認定証(限度証)を送ります。

○現在、水色の減額証、桃色の限度証を持っている人
8月1日(火)以降も負担区分に変更がない人には、新しい有効期限のクリーム色の減額証、桃色の限度証を保険証に同封して送ります。

○減額証と限度証を持っていない人
減額証と限度証は、主に入院の際に利用するものです。該当条件があるため、新たに制度の利用を希望する人は、お問い合わせください。

問 保険介護課 高齢者医療係 ☎63-1420



後期高齢者医療保険料(確定額)の通知書を送ります

令和4年中の所得(収入)額と世帯状況(令和5年4月1日現在)から算定した保険料額の決定通知書を7月中旬に送ります。

■令和5年度の保険料

今年度の保険料の計算方法は昨年度から変更ありません。

$$\text{均等割額 } 54,000\text{円} + \text{所得割額 } (\text{総所得金額等} - \text{基礎控除額}) \times 10.26\%$$

問 保険介護課 高齢者医療係 ☎63-1420

※基礎控除額は合計所得金額によって下の表のとおり変化します。

合計所得金額	基礎控除額
2,400万円以下	43万円
2,400万円超 2,450万円以下	29万円
2,450万円超 2,500万円以下	15万円
2,500万円超	0円

所得が低い人や被用者保険被扶養者だった人は保険料が軽減されます。詳しい保険料や支払方法については保険料額の決定通知書でご確認ください。

ハイ! スクール通信

市内高校通信 Vol.38

岱志高校、有明高校、荒尾支援学校の市内3つの高校の取り組みなどをご紹介します!
地元高校の新たな魅力を発見しよう!



有明高校

夏の大会開幕

7月8日から全国高校野球選手権熊本大会が開幕します。春の熊本大会で優勝し、その後の九州大会でも初優勝するなど大きく期待がかかります。それでも、野球部の生徒は目の前の一勝に全てを懸けて頑張っています。学校や地域の皆さんの思いを力にして、夏の戦いに挑みます。



有高生のアリ☆ラジ

「FMたんと」で毎月第2木曜日に放送中の「有高生のアリ☆ラジ」が好評につき、月2回に拡大予定! 生徒がテーマや構成を考え、メインパーソナリティを務めます。学科・部活・名物先生・行事などの情報はもちろん、高校生のリアルな日常を知れる「有高生のアリ☆ラジ」ぜひ、お楽しみください。



7月26日(水)体験入学開催!

7月26日(水)に体験入学を開催します。各学科のさまざまな特色を知ってもらい、中学生の進路の参考になるような体験学習を行います。多くの中学生の参加をお待ちしています。



★ 高校生ボランティア「FIND STAR」が活躍中!

3/25 「新学年へのスタートダッシュ」

4/1 高校生が教える勉強会開催しました!

市立図書館で、「高校生が教える勉強会」を実施しました。高校生が講師となり、小中学生の春休みの宿題などの分からないところを教えるイベントで、高校生からの「子どもたちに勉強を教えたい」という強い希望で実現。新小学4年生～新中学1年生を対象とし、多くの参加がありました。参加者は熱心に勉強し、「とても集中できた」「参加して良かった」「高校生が詳しく、優しく教えてくれた」「苦手な教科が進んだ」「自分も高校生になったら教えたい」といった感想がありました。



ファインド スター

高校生ボランティア「FIND STAR」メンバー募集!

「FIND STAR」は、さまざまな活動を通して地域のつながりを深め、荒尾市をより良くしたいという思いで、今年2月に10人でスタートしました。これからメンバーを増やし、活動の幅を広げていきます。一緒に活動しましょう!

- 対 市内に住む高校1・2年生
- 内 長期休暇の「高校生が教える勉強会」、イベントにおけるボランティアなど (みんなで話し合っ決めていきましょう!)
- 申 下の申し込み用二次元コードを読み取り、必要事項を入力してください。
- 期 募集期間 7月1日(土)～7月22日(土)
- 問 高校生ボランティア「FIND STAR」
✉ findstar.arao@gmail.com



申し込み
はこちら



FIND STAR
Twitter



団長を中心とした
運動会は見応え満載!

全力演技!
「よさこいソーラン」
決めポーズも
バッチリ!



地域の皆さんと熟議して、
よりよい中央小について
考えました!

地域の高齢者の皆さんに話を聞きました▶



毎週ZOOM放送で学校の様子をお伝えします。



ぞうさんは膝をついて丁寧なふきます。

中央小の
スローガン!



「おはようございます!」
朝から元気に、あいさつ運動。



児童・保護者・教職員・地域住民の
想いが込められたスローガン。

わたしたちの 学校自慢

ここが
じまん!

今月の学校自慢

中央小学校



中央小は市内で最も児童数の多い学校です。運動会など大きな行事では、全児童・全職員のパワーを結集し、最高のパフォーマンスを表現します。また、落ち着いた潤いのある学校生活を目指して、「あいさつ運動」「無言掃除」「ズーム放送」など児童会を中心に児童主体の学校づくりに取り組んでいます。

毎年、地域との協働を目指した学校を創るために、学校運営協議会委員・児童会役員・PTA執行部・教職員でグループを構成し、熟議しています。そのことを受け、今年度より地域貢献プロジェクトとして児童自ら計画を立て、地域に発信する新たな企画の実践を考えています。「コロナ明け元年」と称して学びの場を幅広く展開し、多くの人と交流することで「夢に向かって挑戦し、一人ひとりを大切に、やさしく、かしこく、たくましい中央っ子の育成」を目指しています。

児童が選んだうちの学校自慢!

笑顔が溢れ、みんな明るくて元気な声が自慢の学校です。みんなが楽しく仲良くなれるような学校にしていきたいです。



運営委員長 6年生
うちだ ひなた
内田 陽太さん

カレーはスパイス
から手作ります!



「中央小の子どもたちは、とても素直で、元気いっぱい外で遊んでいるので感心します。笑顔がすてきで、ついこちらも笑顔になります」と話していました。

いつも笑顔がキラキラと輝き、授業の準備に熱心な下田真世先生は、中央小の自慢の先生です。毎朝、教室には子どもたちを元気づけるメッセージが書かれています。ピアノを弾くことが大好きで、音楽の時間はいつもキーボードを弾きながら、子どもたちと楽しく学習をしています。実は中央小出身です!



しもだ まよ先生
下田 真世先生